

# 鳥取県商工会議所連合会

## 第 92 回 中小企業景況調査結果報告書

### ●中小企業景況調査概要

1. 鳥取県商工会議所連合会（鳥取、米子、倉吉、境港）は令和元年 10 月、第 92 回県内景況調査を実施、その結果をご報告いたします。
2. 調査時点 令和元年 7～9 月期
3. 調査対象 県内中小企業 150 事業所  
鳥取・米子＝各 50 事業所、倉吉・境港＝各 25 事業所
4. 回収率 128 件（85.3%）
5. 集 計 B S I 表示  
X＝上昇・増加、Y＝不変・横バイ、Z＝減少・下降  
B S I＝ $1/2(X-Z)$  但し  $(X+Y+Z)=100\%$

### ●調 査 結 果

#### [前年同期比](平成 30 年 7～9 月比)

県内全業種の売上高は 6.9 ポイント改善し「-5.9」となりました。業種別では小売業の売上高が 31.6 ポイント改善し「-2.5」となっており、消費税増税前の駆け込み需要が業況改善の助けになったと推察されます。

境港地区の全業種の売上高は 21.9 ポイント改善の「-4.6」となりました。特に建設業は「25.0」と、45.0 ポイントの大幅改善となっています。10 月 1 日に鳥取県が発表した経済動向調査によると、8 月時点の住宅着工件数は前年と比べ減少しているものの、公共工事が底堅く推移したとあり、それが建設業の業況判断など 5 項目の改善につながったとみられます。

#### [来期見通し](令和元年 10～12 月見通し)

県内全業種の売上高の見通しは 9.5 ポイント悪化し、「-9.9」となりました。全業種の合計は全ての項目が悪化傾向を示しており、先行きに悲観的な見方が強まっています。

境港地区の全業種の売上高の見通しは 1.0 ポイント改善の「-13.7」となっていますが、製造業が 43.4 ポイント悪化し「-10.0」、卸売業が 12.5 ポイント悪化の「-12.5」となったほか、小売業では増税による駆け込み需要の反動懸念から、売上単価以外の全項目が悪化しています。

米中貿易摩擦や相次ぐ自然災害、長引く人手不足など県内経済を取り巻く環境が一段と厳しさを増す中で、各企業は難しい舵取りを迫られそうです。

#### [経営上の問題点]

県内全業種の経営上の問題点は、「人手不足」(13.4%)が 1 位となり、以下「経費の増加」(13.4%)、「売上・受注の減少」(12.6%)、「消費・需要の停滞」(10.7%)と続いています。記述式の回答では、「増税前後の消費者心理が読めず、積極的な設備投資や販促活動が取れない」といった消費税増税に関する不安が聞かれたほか、「専門職の人数が足りない」といった人材確保に関する悩みの声が多くありました。

境港地区全業種では、「人手不足」「経費の増加」「消費・需要の停滞」(15.0%)が同率 1 位となりました。「売上・受注の減少」(11.6%)が後に続いており、県全体と同様の結果となっています。建設業や小売業で回答のあった「利益率低下」が県全体でも 5 位に入るなど、多くの企業が人件費をはじめとする経費増への対応に苦慮する様子が見受けられます。

前年同期比

平成30年7~9月比

※ ( ) 内 前年同期の結果

※上段：県全体 下段：境港地区

	回収数	売上高	売上単価	資金繰り	借入難度	収益状況	業況判断
全業種	128	-5.9 ( -12.8 )	-1.6 ( 2.1 )	-6.0 ( -4.6 )	1.2 ( 0.8 )	-10.2 ( -13.7 )	-9.1 ( -9.4 )
	22	-4.6 ( -26.5 )	2.3 ( 8.8 )	0.0 ( -3.2 )	2.5 ( 0.0 )	-9.1 ( -11.8 )	-6.8 ( -11.8 )
製造業	41	0.0 ( -4.1 )	-1.3 ( 4.1 )	-7.3 ( -4.1 )	0.0 ( -2.7 )	-9.8 ( -8.1 )	-7.5 ( -1.4 )
	5	-10.0 ( 0.0 )	10.0 ( 33.4 )	10.0 ( 16.7 )	10.0 ( 0.0 )	-10.0 ( 33.4 )	-10.0 ( 0.0 )
非製造業	87	-8.6 ( -16.5 )	-1.7 ( 1.2 )	-5.3 ( -4.9 )	1.8 ( 2.4 )	-10.4 ( -16.1 )	-9.8 ( -12.8 )
	17	-3.0 ( -32.2 )	0.0 ( 3.6 )	-3.1 ( -7.7 )	0.0 ( 0.0 )	-8.8 ( -21.5 )	-5.9 ( -14.3 )
(建設業)	23	-6.5 ( -6.0 )	-6.5 ( -4.0 )	-2.2 ( -4.2 )	6.6 ( 6.3 )	-8.7 ( -14.0 )	-13.1 ( -16.7 )
	4	25.0 ( -20.0 )	0.0 ( 0.0 )	12.5 ( 0.0 )	12.5 ( 10.0 )	12.5 ( -20.0 )	12.5 ( -20.0 )
(卸売業)	21	-16.7 ( -15.0 )	-2.4 ( 10.0 )	-4.8 ( -2.5 )	2.4 ( 0.0 )	-16.7 ( -10.0 )	-19.1 ( -7.5 )
	4	-50.0 ( -25.0 )	12.5 ( 0.0 )	0.0 ( 0.0 )	0.0 ( 0.0 )	-25.0 ( 0.0 )	-37.5 ( 0.0 )
(小売業)	20	-2.5 ( -34.1 )	0.0 ( -4.8 )	-5.0 ( -4.8 )	-2.5 ( 2.4 )	-10.0 ( -21.4 )	-10.0 ( -19.1 )
	4	0.0 ( -40.0 )	-12.5 ( 10.0 )	-12.5 ( -20.0 )	-12.5 ( -10.0 )	-25.0 ( -20.0 )	-12.5 ( -10.0 )
(サービス業)	23	-8.7 ( -11.9 )	2.3 ( 5.0 )	0.0 ( -8.4 )	0.0 ( 0.0 )	-6.6 ( -19.1 )	2.2 ( -7.1 )
	5	10.0 ( -50.0 )	0.0 ( 0.0 )	-12.5 ( 0.0 )	0.0 ( 0.0 )	0.0 ( -50.0 )	10.0 ( -25.0 )

来期見通し

令和元年10~12月見通し

※ ( ) 内 前年同期の結果

※上段：県全体 下段：境港地区

	回収数	売上高	売上単価	資金繰り	借入難度	収益状況	業況判断
全業種	128	-9.9 ( -0.4 )	2.0 ( 3.3 )	-6.9 ( -1.7 )	1.3 ( 2.6 )	-11.6 ( -7.0 )	-13.1 ( -6.2 )
	22	-13.7 ( -14.7 )	0.0 ( 3.0 )	-7.1 ( -3.1 )	0.0 ( 6.7 )	-2.3 ( -8.8 )	-2.3 ( -14.7 )
製造業	41	-3.8 ( 13.5 )	-1.3 ( 4.1 )	-8.8 ( -1.4 )	1.3 ( -1.4 )	-15.0 ( -4.1 )	-15.0 ( 0.0 )
	5	-10.0 ( 33.4 )	-10.0 ( 16.7 )	-10.0 ( 16.7 )	10.0 ( 0.0 )	-10.0 ( 16.7 )	-10.0 ( 0.0 )
非製造業	87	-12.8 ( -6.4 )	3.6 ( 3.0 )	-6.0 ( -1.9 )	1.2 ( 4.3 )	-9.9 ( -8.2 )	-12.2 ( -8.8 )
	17	-14.7 ( -25.0 )	3.0 ( 0.0 )	-6.3 ( -7.7 )	-3.4 ( 8.4 )	0.0 ( -14.3 )	-5.9 ( -17.9 )
(建設業)	23	3.2 ( 0.0 )	0.0 ( -3.9 )	-4.4 ( -10.4 )	6.6 ( 8.3 )	-8.7 ( -22.0 )	-17.4 ( -25.0 )
	4	-12.5 ( -40.0 )	0.0 ( 0.0 )	0.0 ( -10.0 )	0.0 ( 20.0 )	0.0 ( -20.0 )	-12.5 ( -30.0 )
(卸売業)	21	-20.0 ( 7.9 )	5.0 ( 13.2 )	-5.0 ( 0.0 )	0.0 ( 0.0 )	-15.0 ( 2.7 )	-12.5 ( 0.0 )
	4	-12.5 ( 0.0 )	0.0 ( 0.0 )	0.0 ( 0.0 )	0.0 ( 0.0 )	12.5 ( 0.0 )	12.5 ( 0.0 )
(小売業)	20	-20.0 ( -2.4 )	0.0 ( 2.7 )	-10.0 ( 2.4 )	-2.5 ( 2.4 )	-15.0 ( -4.8 )	-23.7 ( -16.7 )
	4	-25.0 ( -20.0 )	12.5 ( 10.0 )	-12.5 ( -10.0 )	-12.5 ( 0.0 )	-12.5 ( -10.0 )	-12.5 ( -10.0 )
(サービス業)	23	0.0 ( -2.4 )	9.1 ( 2.5 )	-4.8 ( 3.0 )	0.0 ( 5.9 )	-2.2 ( -5.0 )	0.0 ( 2.4 )
	5	-10.0 ( -25.0 )	0.0 ( -25.0 )	-12.5 ( 0.0 )	0.0 ( 0.0 )	0.0 ( -25.0 )	0.0 ( -25.0 )

BSI = 1/2 ( X - Z )    X = 上昇・増加    Y = 不変・横バイ    Z = 減少・下降    但し ( X + Y + Z ) = 100%